

平成19年度 第2次試験 【事例】

AAS解答例

第1問(配点20点)

(a)

短納期要請に 대응する一貫生産体制を備える点。

顧客への企画・デザイン提案に努めている点。

(b)

現有する印刷機すべてが片面刷りである点。

企画営業の受注増強にむけた体制が必要な点。

第2問(配点20点)

C社は、広告代理店が介在する取引増加を社内改善の機会としてとらえ、収益性向上のため企画営業を増強し印刷から在庫や配送までの一括受注割合を増加する、生産性向上のため印刷データ変換や印刷時の色調トラブルを改善する、等の対策を講じる必要がある。

第3問(配点20点)

C社が管理すべき情報項目は、受注別の納期や印刷物特有の手直し・修正などの仕様変更、工場の生産予定や生産余力などである。情報伝達のあり方は、本社と工場間の連絡ミスなどの管理体制の遅れが生じないよう、全社で情報の一元管理を行い、営業と工場が共有し円滑に業務を遂行していくことである。

第4問(配点20点)

C社に両面印刷機の設備投資を実行する立場から、印刷スピードが速い両面刷りの生産体制により、C社と同規模の企業でも徐々に装備されている競争環境の変化に対応すること、繁忙期における残業の解消だけでなく、得意先からの短納期要請を受け入れできる生産体制の強化を図り、毎日繰り返される生産変更に対応すること、をアドバイスする。

第5問(配点20点)

C社が取り組む新規事業に対応できるように、本社と工場の業務内容と人員構成を再構築すること、をアドバイスする。具体的には、きめ細かな配送体制や納期変更に対応できる在庫管理を行う業務を工場に充実させ、名簿データや名簿管理など個人情報取り扱いと管理体制の整備を行う業務を本社に新設する。